

## 窓辺・キッチン・収納棚をおしゃれに演出

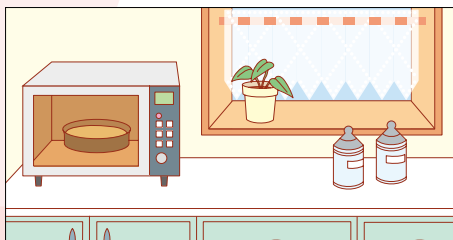
## 第2回 小さなカーテンテクニック

風薫るさわやかな季節、お部屋の装いもリフレッシュしたい気分になりますね。さて今回は、カーテンシリーズ第2弾。前回の「カーテン生地の素材と機能」に引き続き、ミニカーテンの活用法についてご紹介します。ほんの小さなスペースにとりつけるだけで、雑然とした部分の目隠しやインテリアのポイントになるミニカーテン。手軽に実践できますので、ぜひお試しください。

ミニカーテンは、必要な箇所に必要なだけ取りつけることができますが、生地の大きさや取り付け場所によって、部屋の雰囲気も変わってきます。単に片づかない物を隠すためだけでなく、おしゃれを演出できる優れたアイテムとして、効果的な使い方をしたいものです。

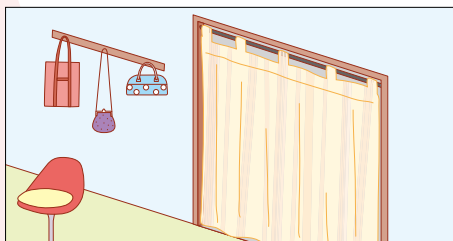
## &lt;&lt;&lt;&lt;&lt;&lt;&lt;&lt;ミニカーテンのアイデア集&gt;&gt;&gt;&gt;&gt;&gt;&gt;&gt;

## ●窓辺



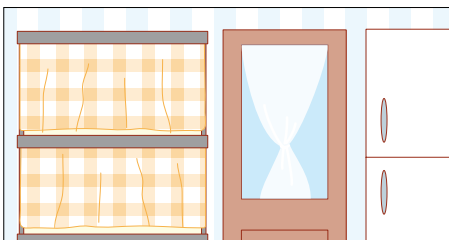
棒通しの穴がついているタイプのカフェカーテン。キッチンの窓に。棒はつっぱり棒式を使うと額縁の内側に取付けられ調味料置きスペース確保やコンロ炎の延焼対策になります。

## ●押入れ・収納棚



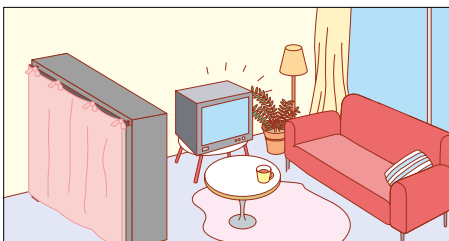
押入れの戸を外し、カーテンで目隠しすると部屋全体がさわやかに。和室の改造も簡単に!フルオープン収納で使い勝手も向上します。

## ●食器棚



食器棚のガラス戸の内側にレースカーテンを下げて生活感をカット。食器棚がリビングにしか置き場所が無い時など有効!

## ●間仕切り



棚に下げたカーテンは、部屋の間仕切りにもなります。棚の背中もカーテンを留めれば立派なインテリア間仕切り!柄を変えて部屋の変化を作ってみては?

## これさえあれば!

## フックとつっぱり棒

カーテンや布地をつっぱり棒に下げる場合は、市販のフックを両端に取りつけるだけで完成です。安価で手間いらずなのがうれしい限り。

## 粘着式フックの種類

種類が多く、キズをつけずに手軽に付けられる

## カレンダーフック

金属製なので先端を押し曲げれば、ストッパーに。

## 調理具用自在フック

掛け具が全方向に動く。天井など水平面にも対応。

## クリップ

はさむ・差し込む・開閉が自在で、使い勝手も十分。

## 超簡単ミニカーテン

- つっぱり棒にキッチンクロスをかけ、クリップでとめればできあがり。
- お気に入りのハンカチなどをピンでとめるだけでも作れます。
- スチールラックには、ミニカーテンをそのまま取り付けられます。